

科目名	映像リテラシーC 2						年度	2026		
英語科目名	Image Literacy C2						学期	後期		
学科・学年	放送芸術科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	笹本 篤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		映像編集業務			
【科目の目的】 映像編集の歴史から始まり、フィルムやリニア編集、ノンリニア編集など編集のシステムを学びます。またボスプロの役割や各職種の役割をすることにより職業イメージを持つ事ができます。編集のテクニックや撮影時の注意点、さらにカラーグレーディング、VFXやAI編集などの実践的な技術を学ぶことができます。										
【科目の概要】 TV、映画などにおける、カメラ、音声、照明、編集、制作、美術などの基礎的知識を学びます。										
【到達目標】 放送業界で使われている技術の基礎を幅広く学び就職後に役立たせる。自分の興味のある職種以外の技術を学ぶ事により、知らなかった事にも興味を持つ意識をつける。										
【授業の注意点】 キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	映像の誕生から映画作品の編集ができるまでを理解している。VTRの誕生から編集システムの進化を理解している。テレビの仕事の全体の中のボスプロの役割を理解している。VTRの編集機やテープについて理解している。	映像の誕生から映画作品の編集ができるまでを理解している。VTRの誕生から編集システムの進化を理解している。テレビの仕事の全体の中のボスプロの役割を理解していない。VTRの編集機やテープについて理解していない。	映像の誕生から映画作品の編集ができるまでを理解している。VTRの誕生から編集システムの進化を理解している。テレビの仕事の全体の中のボスプロの役割を理解していない。VTRの編集機やテープについて理解していない。	映像の誕生から映画作品の編集ができるまでを理解している。VTRの誕生から編集システムの進化を理解している。テレビの仕事の全体の中のボスプロの役割を理解していない。VTRの編集機やテープについて理解していない。	映像の誕生から映画作品の編集ができるまでを理解していない。VTRの誕生から編集システムの進化を理解していない。テレビの仕事の全体の中のボスプロの役割を理解していない。VTRの編集機やテープについて理解していない。	映像の誕生から映画作品の編集ができるまでを理解していない。VTRの誕生から編集システムの進化を理解していない。テレビの仕事の全体の中のボスプロの役割を理解していない。VTRの編集機やテープについて理解していない。				
到達目標 B	パソコンでの編集やスマホ、タブレットでの編集を理解している。ノンリニアのアプリケーションの種類を理解している。オフライン編集の意味を理解している。オンライン編集の意味を理解している。	パソコンでの編集やスマホ、タブレットでの編集を理解している。ノンリニアのアプリケーションの種類を理解している。オフライン編集の意味を理解している。オンライン編集の意味を理解していない。	パソコンでの編集やスマホ、タブレットでの編集を理解している。ノンリニアのアプリケーションの種類を理解している。オフライン編集の意味を理解している。オンライン編集の意味を理解していない。	パソコンでの編集やスマホ、タブレットでの編集を理解している。ノンリニアのアプリケーションの種類を理解している。オフライン編集の意味を理解している。オンライン編集の意味を理解していない。	パソコンでの編集やスマホ、タブレットでの編集を理解している。ノンリニアのアプリケーションの種類を理解していない。オフライン編集の意味を理解していない。オンライン編集の意味を理解していない。	パソコンでの編集やスマホ、タブレットでの編集を理解していない。ノンリニアのアプリケーションの種類を理解していない。オフライン編集の意味を理解していない。オンライン編集の意味を理解していない。				
到達目標 C	メインエディターとアシスタントエディターの仕事を理解している。カラコレや映像加工、テロップ入れなどオンライン編集の作業の流れを理解している。PhotoshopやTFXなどのアプリケーションと様々なフォントの存在を理解している。編集におけるホワイトバランス調整を理解している。	メインエディターとアシスタントエディターの仕事を理解している。カラコレや映像加工、テロップ入れなどオンライン編集の作業の流れを理解している。PhotoshopやTFXなどのアプリケーションと様々なフォントの存在を理解している。編集におけるホワイトバランス調整を理解していない。	メインエディターとアシスタントエディターの仕事を理解している。カラコレや映像加工、テロップ入れなどオンライン編集の作業の流れを理解している。PhotoshopやTFXなどのアプリケーションと様々なフォントの存在を理解していない。編集におけるホワイトバランス調整を理解していない。	メインエディターとアシスタントエディターの仕事を理解している。カラコレや映像加工、テロップ入れなどオンライン編集の作業の流れを理解している。PhotoshopやTFXなどのアプリケーションと様々なフォントの存在を理解していない。編集におけるホワイトバランス調整を理解していない。	メインエディターとアシスタントエディターの仕事を理解している。カラコレや映像加工、テロップ入れなどオンライン編集の作業の流れを理解していない。PhotoshopやTFXなどのアプリケーションと様々なフォントの存在を理解していない。編集におけるホワイトバランス調整を理解していない。	メインエディターとアシスタントエディターの仕事を理解していない。カラコレや映像加工、テロップ入れなどオンライン編集の作業の流れを理解していない。PhotoshopやTFXなどのアプリケーションと様々なフォントの存在を理解していない。編集におけるホワイトバランス調整を理解していない。				
到達目標 D	カラコレとカラーグレーディングの違いについて理解している。プレミアプロでのカラコレの各調整の名称と操作を理解している。Log撮影の意味と編集の関係を理解している。VFXとCGの意味を理解している。	カラコレとカラーグレーディングの違いについて理解している。プレミアプロでのカラコレの各調整の名称と操作を理解している。Log撮影の意味と編集の関係を理解している。VFXとCGの意味を理解していない。	カラコレとカラーグレーディングの違いについて理解している。プレミアプロでのカラコレの各調整の名称と操作を理解している。Log撮影の意味と編集の関係を理解していない。VFXとCGの意味を理解していない。	カラコレとカラーグレーディングの違いについて理解している。プレミアプロでのカラコレの各調整の名称と操作を理解していない。Log撮影の意味と編集の関係を理解していない。VFXとCGの意味を理解していない。	カラコレとカラーグレーディングの違いについて理解していない。プレミアプロでのカラコレの各調整の名称と操作を理解していない。Log撮影の意味と編集の関係を理解していない。VFXとCGの意味を理解していない。	カラコレとカラーグレーディングの違いについて理解していない。プレミアプロでのカラコレの各調整の名称と操作を理解していない。Log撮影の意味と編集の関係を理解していない。VFXとCGの意味を理解していない。				
到達目標 E	解像度、ビット深度、フレームレート、色域、輝度の高画質の5つの要素を理解している。HDRの意味を理解している。マルチカメラ編集の意味を理解している。プレミアプロを使ったマルチカメラ編集の設定や操作技術を理解している。	解像度、ビット深度、フレームレート、色域、輝度の高画質の5つの要素を理解している。HDRの意味を理解している。マルチカメラ編集の意味を理解している。プレミアプロを使ったマルチカメラ編集の設定や操作技術を理解していない。	解像度、ビット深度、フレームレート、色域、輝度の高画質の5つの要素を理解している。HDRの意味を理解している。マルチカメラ編集の意味を理解していない。プレミアプロを使ったマルチカメラ編集の設定や操作技術を理解していない。	解像度、ビット深度、フレームレート、色域、輝度の高画質の5つの要素を理解している。HDRの意味を理解していない。マルチカメラ編集の意味を理解していない。プレミアプロを使ったマルチカメラ編集の設定や操作技術を理解していない。	解像度、ビット深度、フレームレート、色域、輝度の高画質の5つの要素を理解していない。HDRの意味を理解していない。マルチカメラ編集の意味を理解していない。プレミアプロを使ったマルチカメラ編集の設定や操作技術を理解していない。	解像度、ビット深度、フレームレート、色域、輝度の高画質の5つの要素を理解していない。HDRの意味を理解していない。マルチカメラ編集の意味を理解していない。プレミアプロを使ったマルチカメラ編集の設定や操作技術を理解していない。				
【教科書】 資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		映像リテラシーC2			年度	2026
英語表記		Image Literacy C2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	映像編集の基礎編①	イントロダクションモンタージュ理論について	1 編集基礎の授業の概要説明	編集基礎の授業について流れを知る	3	
			2 モンタージュ理論	モンタージュ理論について理解する		
			3 モンタージュ編集	実際に撮影して編集し、モンタージュのイメージを具体化する		
2	映像編集の基礎編②	映像編集の歴史について	1 映画の歴史について	映像の誕生から映画作品の編集ができるまでを理解する	3	
			2 VTRの歴史について	VTRの誕生から編集システムの進化を理解する		
			3 データ編集の歴史について	リニア編集からノンリニア編集に進む流れを理解する		
3	映像編集の基礎編③	映像編集の概要アクション、トランジション、イマジナリーラインの越え方について	1 編集のタイミング	編集の選択・順序・タイミングを理解する	3	
			2 様々な編集技術	編集時のトランジション(乗り替わりエフェクト)を理解する		
			3 イマジナリーラインの越え方	イマジナリーラインを超える手法を知る		
4	映像編集の基礎編④	HDRとカラーグレーディング、映像の5大要素	1 HDRとSDRの違いについて	HDRとSDRの違いについて理解する	3	
			2 5つの要素の種類について	解像度、ビット深度、フレームレート、色域、輝度の5つの要素を理解する		
			3 カラリストについて	カラリストの職種と役割について理解する		
5	映像編集の基礎編⑤	撮影後の編集作業について	1 データ管理	撮影後の映像データの管理方法について理解する	3	
			2 データ整理	データを保存したあとの整理ほうほうについて理解する		
			3 編集ソフトの立ち上げ手順	編集ソフトを起動後の必須事項を理解する		
6	映像編集の基礎編⑥	InterBee見学前最新技術の概要について	1 InterBee見学前の説明	映像業界の流行・昨年までの動向を理解する	3	
			2 見学前の下調べ	InterBee見学への動機付けをし、目的を持つ		
7	映像編集の基礎編⑦	InterBeeから見る映像業界の現在の流行り	1 InterBee見学後の振り返り	映像業界の現在の流行ポイントを理解する	3	
			2 見学後のディスカッション	興味をもった技術について検索や調べて理解を深める		
8	映像編集の基礎編⑧	ポストプロダクションの仕事について	1 ポスプロの位置づけについて	テレビの仕事の全体の中のポスプロの役割を理解する	3	
			2 ポスプロのワークフローについて	編集からMA作業、納品のワークフローを理解する		
			3 ポスプロの各職種の役割について	エディターやMAミキサー、音響効果などポスプロの職種や役割を理解する		
9	映像編集の基礎編⑨	映像編集とAIの活用	1 AI編集	Adobe製品を中心にAIで行える編集技術について理解する	3	
				自動リフレーム、言葉の書き起こし、自動映像作成などについて理解する		
10	映像編集の基礎編⑩	モーショングラフィックス基礎	1 モーショングラフィックスとは	モーショングラフィックスの概要を理解する	3	
			2 基本テクニック	タイミングとリズムについて理解する		
			3 ツールの紹介	主にAfterEffectsとPremiereの違いを理解する		
11	映像編集の基礎編⑪	特殊効果とVFX	1 VFXについて	VFXの意味を理解する	3	
			2 CGについて	CGの意味を理解する		
			3 VFX技術の映画作品について	VFXを使った映画作品を見ながら技術の内容を理解する		
12	映像編集の実践編①	映像制作課題①テーマ発表企画立案	1 30秒の縦型CM制作	テーマの意図を理解して企画を立てることができる	3	
13	映像編集の実践編②	映像制作課題②撮影・編集	1 30秒の縦型CM制作	立案した企画の意図を理解し、撮影・編集をすることができる	3	
				決められた納品(提出)フォーマットで映像を提出することができる		
14	映像編集の実践編③	映像制作課題③発表	1 30秒の縦型CM制作	他者の作品の良いところを学ぶ	3	
				自身の作品を振り返り、次回の制作で改善できるポイントを知る		
15	総復習	編集基礎 まとめ	1 後期試験に向けて	ここだけは理解しておくポイントを理解する	3	

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等